

	質問（意見）概要	回答概要
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現庁舎は耐震補強では済まないほどの建物ですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物の耐震性能を表す構造耐震指標（以下「指標」）では、大規模地震（震度6強以上）に対して、指標値が0.3未満の建物は倒壊又は崩壊する危険性が高い、指標値が0.3以上0.6未満の建物は倒壊又は崩壊する危険性がある、指標値が0.6以上の建物は倒壊又は崩壊する危険性が低い、とされています。</li> <li>・ 本市の現庁舎については、この指標値が最も低い部分では0.3未満となっており、倒壊又は崩壊する危険性が高い建物となっています。</li> <li>・ 現庁舎を耐震補強及び大規模改修で対応した場合は、建物自体の寿命（物理的耐用年数）が大幅に延びるものではなく、10年程度先には建て替えを検討する必要があります。また、耐震補強のために建物内部にRC壁の増設が必要となることから庁舎機能（市民ホールや執務スペース等）に制限が生じることになります。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ なぜ4階建てや5階建てにせず3階建てですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁舎機能の利用効率（市民利用及び執務等の面積の総床面積に対する割合）の観点や近隣住民の方への圧迫感及び日影の影響等も考慮した建物の高さとすることなどを検討した結果、3階建てにすることにしています。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥栖市の将来人口はどう考えて設計していますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「鳥栖市人口ビジョン」における2060年の目標人口75,000人及び職員数、議員数を主な基本指標として、総務省基準や他市事例等からの整理をもとに、新庁舎の必要規模を設定しています。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庁舎延床面積は、現在と比較してどうですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在の本庁舎及び別館の総床面積は約9,870㎡で、新庁舎本館及び北別館、南別館の総床面積は約12,540㎡となります。</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場は、現在と比較してどうですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在の駐車台数と比較して2割程度増える予定です。</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駐車場の520台は職員の駐車場が含まれていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、職員の駐車場については検討中です。</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車で来られない市民への配慮として公共交通機関のバスを乗り入れたりすることは考えられていますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現状では路線バスの乗り入れ予定はありませんが、将来的に市役所敷地内への路線バスの乗り入れが可能となる配置計画としています。</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南別館の活用はどうされますか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 南別館の活用については、建物の建築年度が比較的新しい（平成14年建設）ため、東別館に配置しています「街角の年金相談センター」や「就労支援センター（ジョブナビ鳥栖）」などを移設する予定としています。</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 臨時駐車スペースの使用目的を教えてください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ イベント開催時などでの臨時駐車スペースとしての使用を想定しています。通常は、多目的広場と連続したスペースとして一体的な活用を考えています。</li> </ul>
10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多目的広場は、ベンチや樹木がある方が利用しやすいがいかがですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多目的広場は、多くの市民の皆様が楽しく利用でき、防災機能も持った多目的な広場として計画しています。市民の憩いの場や交流スペースとして、轟木川沿いの緑地と連携し、既存樹木を活用しながら気軽に利用できる広場として整備します。また、災害時にも炊き出しに利用できる「かまどベンチ」を設置します。</li> </ul>
11	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国や県の施設が入ることは想定していないのですか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国や県の関係機関の新庁舎への配置について国県と協議を行いましたが、国県の関係施設が既に耐震改修を終えていること、施設の更新時期ではないこと等の理由により、現時点では新庁舎への配置は困難であるとの最終的な回答があったところです。</li> </ul>
12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出入口の安全対策はどう考えていますか。南側出入口は、右折しにくい状況だから改善してほしいです。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出入口の見通しをよくするなど、安全性に配慮します。</li> </ul>

	質問（意見）概要	回答概要
13	・ 時間外や休日利用の対応として北側出入口を想定されています。東駐車場に車を止め庁舎へ向かう時に、市民玄関を通り過ぎて北側出入口まで回ることはわかりにくいと感じます。例えば、東面の市民玄関から少し北側にずらした場所に設けた方がわかりやすいかがですか。	・ 新庁舎1階フロアの各利用スペースの配置上、北側出入口の設置となっています。ご指摘の課題を踏まえ、市民の皆様が迷うことがないように、わかりやすく見やすい案内サインを設置します。
14	・ パーキングパーミットとは、どういう意味ですか。	・ 市の社会福祉課や保健福祉事務所において身体障害者や高齢者、妊産婦の方などに発行される身障者用駐車場利用証の所有者用駐車場という意味です。
15	・ 北別館の利用方法を教えていただけますか。	・ 倉庫・車庫・書庫として利用する計画です。また、1階には災害時における物資を受け入れるスペースや食堂スペースを確保しています。
16	・ 多目的ホールや市民情報コーナーを市民に開放するとなっています。近くに総合案内がありセキュリティも考えられなければならないが、どの範囲で開放するのか教えていただけますか。	・ 新庁舎1階の多目的ホールや市民情報コーナー、トイレなどは、休日にも、市民の方に利用いただけるよう配置いたします。セキュリティのための執務スペースとの区分（セキュリティライン）については実施設計の中で検討したうえで決定します。
17	・ 庁舎内や駐車場などの防犯対策はどう考えていますか。	・ 今後の実施設計で検討していきます。
18	・ 売店や食堂は、設置しますか。	・ 売店は1階に設置する計画です。食堂は北別館1階にスペースを確保していますが、現在検討中です。
19	・ 床空調とはどういった方式でしょうか。	・ 床空調は人に近い床から吹き出す方式です。冷房時に冷気は下に滞留するので効率よく運用できます。
20	・ 周囲がガラスのため空調のゾーン制御で対応できるか心配です。	・ 大庇により、直達日射を抑えています。四方に空調機を設置することでエリア毎の制御が可能となります。
21	・ 建物がガラス張りの3階建てになります。今後の維持管理は、現庁舎と比較してどうですか。	・ 清掃方法は、1階からポールを使用することを想定しております。外壁がコンクリートの場合は、一定期間ごとの劣化補修が必要になりますが、サッシとすることで維持管理は容易になると考えています。
22	・ 太陽光発電の規模はどれぐらいですか。	・ 太陽光発電パネル容量は約10kwです。
23	・ 本館や北別館の屋上に木を植えるなど緑化してほしい。	・ 屋上には室外機やトップライトなどの設備があり、緑化は困難です。
24	・ 非常用発電機は、新庁舎で100%カバーできるのですか。例えば、多目的ホールに一時避難されるが、その空調も含まれてますか。	・ 非常用発電は多目的ホール、危機管理室、危機管理支援室などを中心に電気を供給していきます。全体の3分の1以下程度の供給を予定しています。
25	・ 耐震性貯水槽については、浸水対策は問題ないでしょうか。地上に設置した方がメンテナンスもしやすいと思いますがいかがでしょうか。	・ 給水は直圧方式で行うこととしており、耐震性貯水槽はその途中にあります。水圧がかかっている密閉状態にありますので、浸水の問題はありません。
26	・ 災害時に避難できる人数と備蓄する日数分を教えてください。	・ 市役所は、避難所に指定しておりません。ただ、市民の方が一時的に避難された場合は多目的ホールなどを活用したいと考えています。
27	・ 水害対策はどうされていますか。新庁舎は、グラウンドラインより高くしますか。	・ 電気室を屋上、通信設備を3階に設置することで水害対策を行っています。新庁舎の敷地は、北から南に向かって低くなる形状となり、現在のグラウンド面より約30cm程度高くなります。
28	・ 防災対策として建替えになっているが、建物全体がガラスです。耐震性能は問題ありませんか。	・ ガラスが割れないサッシ構造になっており、震度7にも耐えられるようにしています。
29	・ 大地震動というのは、どの程度の地震を想定していますか。	・ 震度7を想定しています。

	質問（意見）概要	回答概要
30	・概算事業費が65.9億となっています。税金を使うので今後予想される消費税の引上げや資材費や人件費の高騰などどの程度反映して見積しているのですか。	・現在の資材費や人件費などの建設単価の高騰も把握し、消費税の引上げは加味しています。本体工事では数量を確認できる部分は積算しています。これからの影響も考えられるため、極力影響を受けないように、工場においてあらかじめコンクリート製品（梁、柱、床）を製作した後、現場に持ち込み組み立てる工法である「プレキャストコンクリート造」を採用しています。
31	・財源はどのように想定していますか。	・国の財政支援である公共施設等適正管理推進事業債及び本市の公共施設整備基金等を財源とすることとしています。
32	・工事用車両が出入りし始める時期は、いつごろを予定していますか。	・2019年の10月以降の予定です。
33	・説明会開催の広報が遅いし、なぜ個別配布にしないのですか。もしかしたら、最後に回ってくる方は説明会が終わった後になるかもしれないと思います。	・大変申し訳ありません。年末年始を挟んでいるため、工夫しなければなりませんでした。適切な時期に案内できるよう今後気を付けていきます。
34	・必要であれば近隣の住民である宿町で説明会を開催されると言われていました。現在もその考えはお持ちですか。開催時間も夜ではなく、日中にしてほしい。予算等の話ではなく、工事用の車両の出入りなどそういった内容について説明してほしい。公民館で開催できるようにご相談したい。	・今後、地元区長様とも随時ご相談しながら、説明会を行いたいと考えています。